



# 森は使って守るもの

## ー 現場の声に学ぶ 森を守る一歩 ー



2025

10月13日(月)

10:00 - 16:30

10月10日(金)

申込〆切

### 概要

場所 中之条町木材活用センター

日時 10月13日 (月) 10:00~16:30

\*受付開始: 10:00

対象 町内外の高校生以上

定員 20名

費用 1,000円

講義形式で  
森の今を知る

間伐体験

森のミライを考える  
ワークショップ

### ポイント

現場のリアルを体感する

実践的に学ぶ

中之条町で林業に携わる方々から、ここでしか聞けない森の今と未来のお話を伺います。

講義だけではなく、間伐体験やワークショップを通して、実際に森や木とを感じながら学びます

### お問い合わせ・お申し込み

事務局：  
特定非営利活動法人中之条コネクト  
nakanojo.connect@gmail.com  
070-4115-8936

申込みはこちら↓



このプログラムは  
森林環境譲与税を使用しています

2024年度から、国内に住所を有する個人を対象に『森林環境税』の徴収が始まりました。集められた税収は、国を経て『森林環境譲与税』として都道府県や市町村に配分され、森林整備や人材育成、木材利用の促進、普及啓発などに活用されます。



## 開催にあたり

# 「使って守る」とは

猛暑や災害、過疎化——私たちを取り巻く課題は年々深刻さを増しています。

そんな今、「森を使う」とは何を意味するのでしょうか。

木を伐り、製材し、加工して暮らしに届ける。その一連の営みには、立場は違えど「森に根ざす」想いを持つ仕事人たちがいます。中之条町の森を舞台に、講義で森の現状を学んだあと、

間伐体験や対話型ワークショップを通して森と暮らしのつながりを体感します。

その現場の知恵と挑戦に触れながら、**森を守るヒント**を見つけてみませんか。

## スケジュール



10:00	受付	13:00	間伐体験
10:30	ガイダンス	14:40	ワークショップ
10:45	講義	16:10	クロージング
12:15	昼食	16:30	解散

### 講義

#### 「森は使って守るもの」

中之条町で活動する林業家・製材所・建具職人のお三方からお話を伺います。それぞれの立場から「森を使うこと」の意味を学びます。



### 間伐体験

実際に山に入り、林業従事者の方のお話を聞きながら、間伐を体験します。手入れすることの必要性、正しい間伐の仕方を、自らの身体を使って学びます。



### ワークショップ

講義や間伐体験で学んだことを踏まえ、森の未来を考えるワークショップを行います。中之条町の森に限らず、自分自身が森や地域とどう関わるかを考えます。

## ○持ち物

- ・**昼食**
- ・水筒
- ・通気性の良い長袖・長ズボン(間伐体験時の服装)
- ・山登りに適した靴(長靴/汚れても良い運動靴推奨)
- ・リュックサック
- ・帽子
- ・常備薬・保険証
- ・サイズの合う作業用手袋

## ○注意事項

- ・本プログラムは、応募多数の場合抽選になる可能性があります。
- ・プログラムは天候や健康の観点から変更される可能性があります。
- ・万が一に備え保険に加入しておりますが、その保険の範囲内でのみ補償を行います。
- ・当日は、傾斜が急な山へ登ります。適した服装、靴、持ち物での参加をお願いします。